

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	熊本県芦北町
本事業の担当部局名	企画財政課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		定住自立圏婚活事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和1年度
総事業費 (A) (円)		400,000		寄付金その他の収入予定額 (B) (円)	0		差引額 (A-B) (円)	400,000
対象経費支出予定額 (円) ※補助率を乗じる前の額		400,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	400,000	0	400,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	400,000	0	400,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 人口減少問題への対応等に主眼を置いた施策を重点的に推進する「第2期芦北町総合戦略」において、基本目標のひとつに「安心して産み育てる環境をつくる」を定めており、結婚や出産を望む人が希望を叶えられる場の提供や環境整備に全力的に取り組んでいる。 また、子育て環境では、18歳までの医療費無償化や保育所等における保育料と副食費の完全無償化を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減や仕事と子育ての両立支援を図るとともに、結婚し子どもを産み育てる環境づくりを進めている。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場を創出し、結婚支援を図るため、近隣の八代市・氷川町と連携した「定住自立圏共生ビジョン」の取組として、婚活イベントを実施する。(各市町で1回、計3回実施)					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活イベント・スキルアップセミナー	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの機会の場を提供するため、八代市と氷川町と共同で次のとおり婚活イベントとスキルアップセミナーを開催する。 イベント・セミナーの開催にあたって、ホームページ・チラシ・SNS等を活用し、参加を促すとともに、イベント・セミナー参加に対し、定期調査やアドバイス等のフォローアップを実施する。 【芦北町開催分】 ○婚活イベント (年1回) ・参加定員：30人 (男女各15人×1回) ・内容：参加者が地域の魅力に触れながら出会いの機会を得られるイベント ・対象：20歳以上49歳以下の独身者 ○スキルアップセミナー ・イベントの前にコミュニケーションスキルアップセミナー1回 ・参加予定者数 (定員)：30人 (30人×1回) ・内容：立ち振る舞いのアドバイスやイベントの模擬練習など ○周知・広報について ・チラシ配布、市町ホームページ、専用特設サイト、SNS (インスタグラム、エックス (旧_ツイッター)、フェイスブック、ラインなど)					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組 (ステップアップ) > ・本事業の周知方法について、更なる集客を図るため、従来の広報方法に加え、企業訪問等による集客を行うよう検討。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値（時点）	現状値（時点）
	婚姻届出数		件	50（R6年度）※R7年度以降現在作成中	23（R5年度）
	町の不妊治療助成事業の利用者数		件	15（R6年度）※R7年度以降現在作成中	18（R5年度）
	子育て支援センター及び放課後児童クラブの利用者数		人	15,000（R6年度）※R7年度以降現在作成中	15,909（R5年度）
	総合コミュニティセンター子どもの広場利用者数		人	15,000（R6年度）※R7年度以降現在作成中	42,689（R5年度）
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値（時点）	
	合計特殊出生率			1.6（R5年）	
	婚姻件数		件	23（R5年）	
	婚姻率			---	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値（時点）	現状値（時点）
	番号	項目			
		（アウトプット）			
	①	参加者数	人	30（R7年度）	20（R6年度）
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		（アウトカム）			
	①	交付金事業に対する事業対象者（住民等）の満足度（該当事業に限る。）	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	---	---
	④	マッチング成立組数	組	5（R7年度）	4（R6年度）
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				